

平成30年度 共同利用採択一覧【特定共同研究 (A01.02.03)】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題	旅費採択額 (千円)
1	2018-A-01 (1509)	小原 一成	東京大学・地震研究所	企画部	プレート境界すべり現象モニタリングに基づくプレート間カップリングの解明	300
2	2018-A-01 (1502)	安田 敦	東京大学・地震研究所	企画部	揮発性成分定量による活火山爆発力ポテンシャル評価とマグマ溜まり深度の再決定	300
3	2018-A-01 (1202)	三浦 哲	東北大学・大学院理学研究科	企画部	蔵王山周辺の総合観測	100
4	2018-A-02	末次 大輔	海洋研究開発機構・地球深部ダイナミクス研究分野	歌田 久司	地球深部の構造とダイナミクス	348
5	2018-A-03	小原 一成	東京大学・地震研究所	小原 一成	スロー地震学	1,186
合 計						2,234

平成30年度 共同利用採択一覧 【災害軽減研究】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	研究課題	採択額 (千円)
						共同研究 費・旅費
1	2018-Y- 内陸1	伊藤 高敏	東北大学・流体科学研究所	継続	南アフリカ大深度金鉱山におけるM5.5地震震源域の応力場直接測定	720
2	2018-Y- 火山1	川崎 一雄	富山大学・大学院理工学研究部(理学)	新規	白山火山の最近5000年間の噴火履歴解明	560
3	2018-Y- 火山2	佐藤 鋭一	神戸大学・大学教育推進機構	新規	北海道中央部, 大雪火山, 御鉢平カルデラ噴火を対象とした噴火推移とマグマ供給系の変遷の解明	515
4	2018-Y- 火山3	和田 恵治	北海道教育大学・旭川校 地学研究室	新規	後屈斜路カルデラ期の摩周火山及び中島火山の噴火履歴とマグマ供給系	602
5	2018-Y- 火山4	大場 武	東海大学・理学部	継続	地球化学的観測手法を用いた箱根山等における熱水系の構造解明, 地震活動評価, および火山ガスの化学的連続観測技術の高度化	640
6	2018-Y- 火山5	楠本 成寿	富山大学・大学院理工学研究部(理学)	継続	富山県弥陀ヶ原火山・地獄谷内での重力探査と地形および地温計測による地熱・火山活動のモニタリング	532
7	2018-Y- 火山6	石崎 泰男	富山大学・大学院理工学研究部(理学)	継続	草津白根火山の完新世噴火履歴解明(総括)	720
8	2018-Y- 火山7	鹿児島 渉悟	東京大学・大気海洋研究所	新規	北海道摩周における火山活動の化学的調査	400
9	2018-Y- 火山8	知北 和久	北海道大学・大学院理学研究院	新規	火山性湖沼における地下熱水流動系の解明: 噴火予測への新たな指標	400
10	2018-Y- 火山9	伴 雅雄	山形大学・理学部	新規	蔵王山、御釜を火口とする活動の噴火推移の解明	330
11	2018-Y- 先行1	児玉 哲哉	宇宙航空研究開発機構・研究開発部門 第一研究ユニット	新規	地震先行VLF帯電磁波強度減少研究のための超小型衛星のブレットボードモデルの開発	400
12	2018-Y- 先行2	織原 義明	東海大学・海洋研究所	継続	宏観異常現象の検証-漁獲量と地震との関係を中心に-	463

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	研究課題	採択額 (千円)
						共同研究 費・旅費
13	2018-Y- 先行3	鴨川 仁	東京学芸大学・教 育学部	継続	地震先行VLF帯電磁波強度減少の統計 的評価と発生メカニズムの解明	640
14	2018-Y- 先行4	上田 誠也	東京大学・地震研 究所	継続	多種の地震活動度解析による大地震 先行的地震活動変動の検知	400
15	2018-Y- 史料・考古1	蝦名 裕一	東北大学・災害科 学国際研究所	継続	「地震学及地理学研究材料報告」に 基づく歴史津波の痕跡調査	713
16	2018-Y- 史料・考古2	橋本 雄太	国立歴史民俗博物 館	新規	歴史災害研究のオープンサイエンス 化に向けた検討	695
17	2018-Y- 史料・考古3	石辺 岳男	地震予知総合研究 振興会・地震調査 研究センター	新規	史料中の有感地震記録を用いた歴史 地震研究の新展開	582
合 計						9,312